

シェルフユニット（センタータイプ）

MNSL-120STL2

取扱説明書・取付工事説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又永くお使いください。

取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

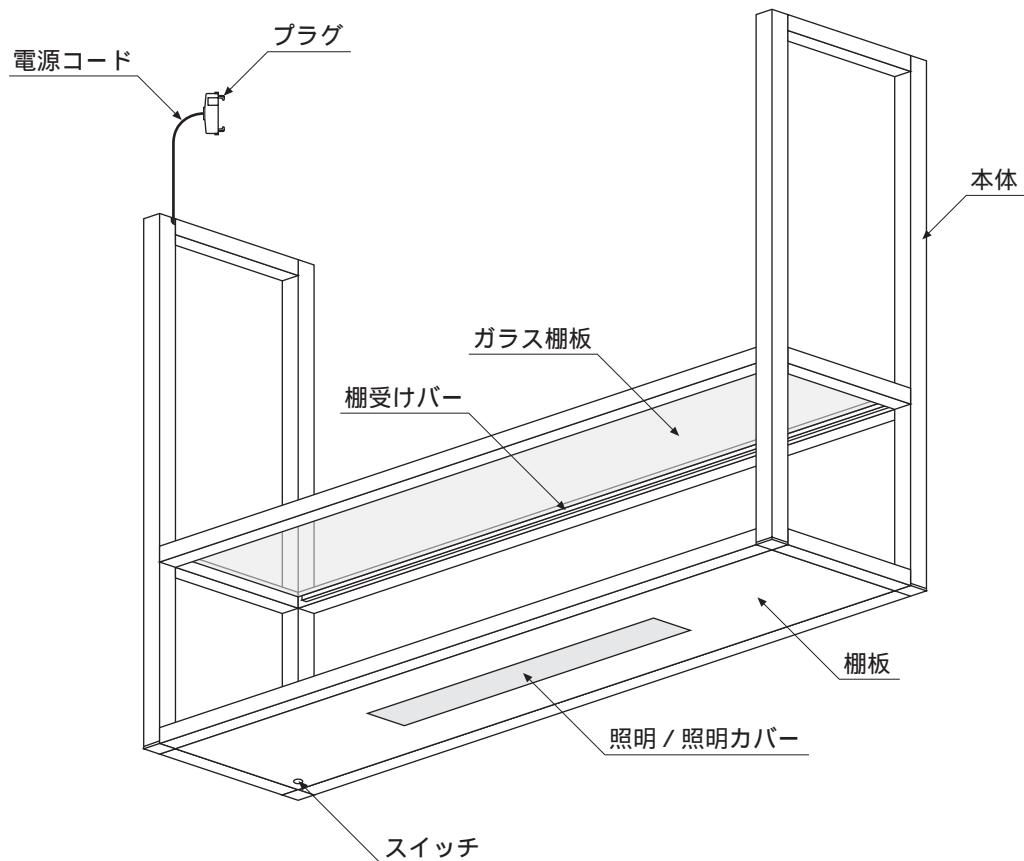
もくじ

取扱説明書

- ・安全上のご注意 1 ~ 2
- ・ご使用に際して 3 ~ 4
- ・お手入れ方法 / アフターサービスについて 4

取付工事説明書

- ・安全上のご注意 5 ~ 6
- ・取付け前の準備 7
- ・吊りボルト取付位置 8
- ・同梱部品の確認 9
- ・取付方法 1 ~ 2 10 ~ 11
- ・製品寸法図 / 取付け後の点検・清掃 12



取扱説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告	
分解・修理・改造は絶対にしないでください。	スイッチ部に水をかけないでください。
 分解禁止	
感電、発火、ケガ、異常動作の原因になります。故障と思われた時は、お買い上げの販売店または、トヨーキッチンお客様相談室にご連絡ください。	電気部品に水が浸入し、感電することがあります。

⚠ 注意

しっかりと取付いているか確認してください。



落下により、ケガをする恐れがあります。

棚板には、指定の荷重以上載せないでください。



載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。

交流 100V 以外では使用しないでください。



絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

長期間ご使用にならないときは、必ずプラグをコンセントから抜いてください。



絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

濡れた手でプラグの抜き差しはしないでください。



感電やケガの恐れがあります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。



電源コードが破損して、感電、火災の原因になります。

本体に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。



落下により、ケガをする恐れがあります。

照明カバーやガラス棚板に、強い衝撃を与えないでください。



照明カバーやガラスが割れて、ケガをする恐れがあります。

蛍光灯は指定のワット数と形状のものをお使いください。



ワット数や形状が大きいと火災の原因になります。

プラグの刃および、刃の取付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。



火災の原因になります。

雷時は、電源（ブレーカー等）を切ってください。



雷による一時的な過電流で電子部品が損傷する恐れがあります。

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。



感電やショートして発火する恐れがあります。

ご使用に際して

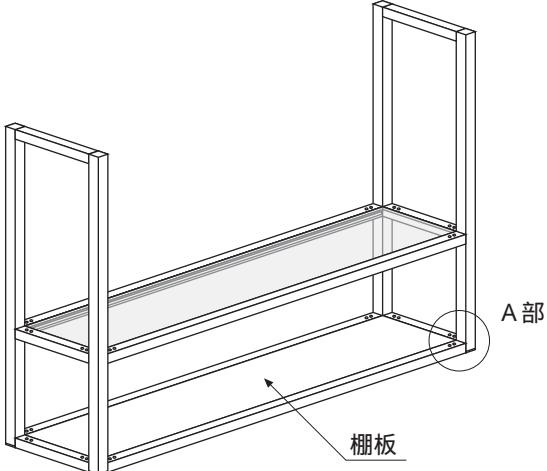
- 1 耐荷重 棚板 1段につき 15kg
- 2 弱アルカリ性の漂白剤・硫酸・塩酸等の強酸、ガソリン・アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤、ワックス・化学雑巾等は、絶対に使用しないでください。
変質・変色する恐れがあります。
- 3 梅干し・漬け物・みそ・しょうゆ等の汚れを放置しないでください。
変質する恐れがあります。
- 4 照明カバーやガラス棚板に、強い衝撃を与えないでください。
傷がついたり、照明カバーやガラスが割れて、ケガをする恐れがあります。
- 5 蛍光灯の交換方法



蛍光灯の交換作業は、スイッチを切り、照明部分が十分に冷えてから行ってください。

1. 棚板の角の隙間に精密ドライバー等の先の細いものを差し込み、棚板を持ち上げ、取り外します。
(図1)
2. 棚板裏の蛍光灯を交換してください。(図2、図3)
3. 棚板を元の位置にセットしてください。

図1



A部詳細図

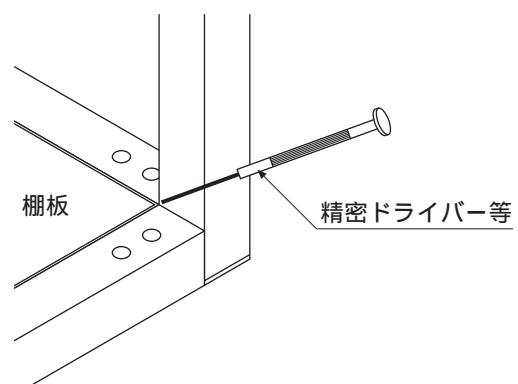


図2

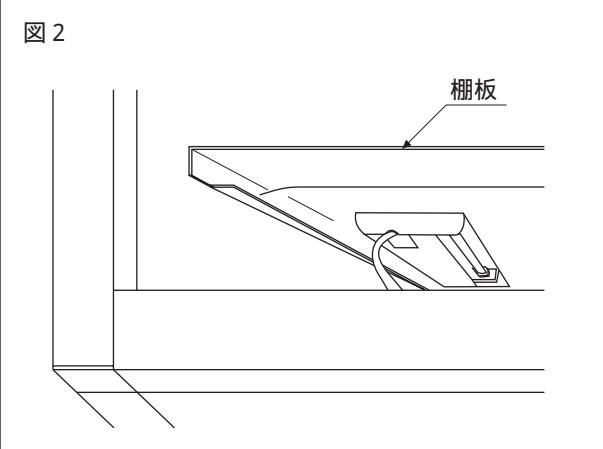
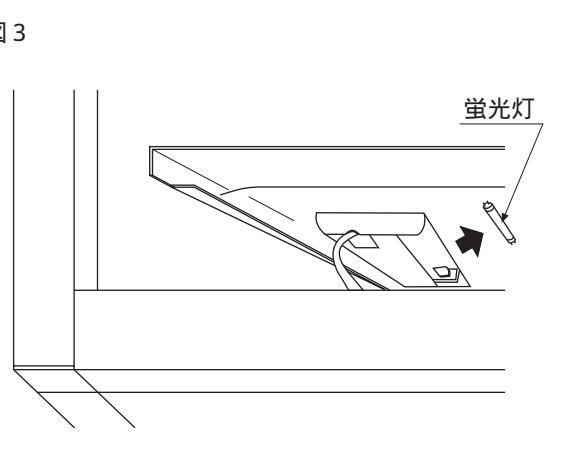


図3



6 プラグの着脱方法(図4)

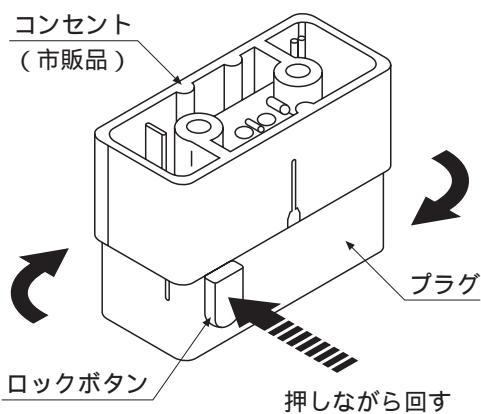
[取付方法]

- ・プラグをコンセント(市販品)に差し込み、止まるまで回してください。

[取り外し方法]

- ・プラグのロックボタンを押しながら回してください。

図4

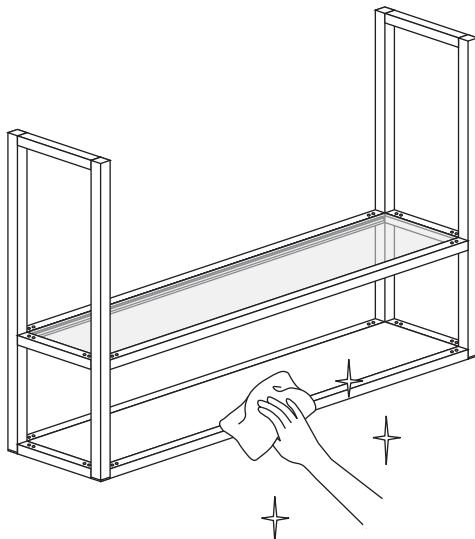


お手入れ方法

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。

ガラス部分は、市販のガラスクリーナー等を使用してください。



仕様

電源 : A C 1 0 0 V 5 0 / 6 0 H z 共用

使用蛍光灯 : 2 0 W × 2

アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又はトヨーキッチンお客様相談室にお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

ご氏名 ご住所 電話番号 お買い上げ日 異常の内容 品番

製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。

取付工事説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

取付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

! 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
! 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

取付工事完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

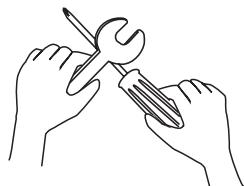
この「取扱説明書・取付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付工事完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

! 警告

分解・修理・改造は絶対にしないでください。



分解禁止



感電、発火、ケガ、異常動作の原因になります。

⚠ 注意

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。



感電、発火、ケガ、異常動作の原因になります。

交流 100V 以外では使用しないでください。



感電や漏電火災の原因になります。

部品は確実に取付けてください。



落下により、ケガをする恐れがあります。

本体は十分強度のあるところに、しっかり取付けてください。

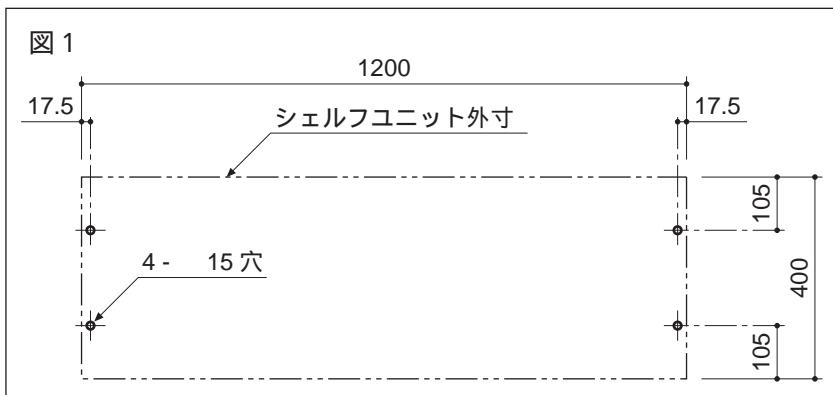


落下により、ケガをする恐れがあります。

取付け前の準備

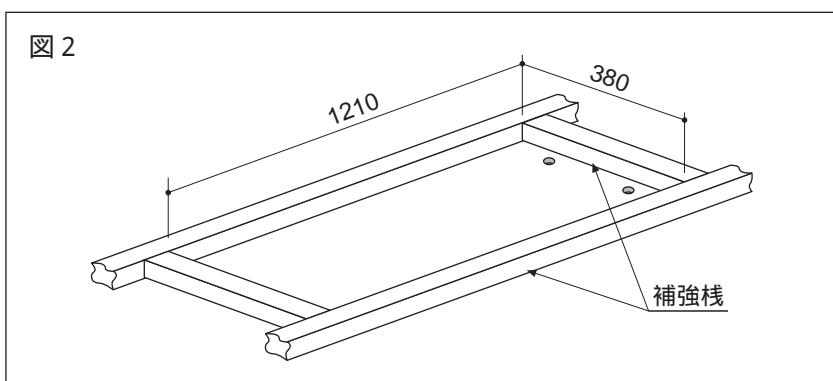
1 天井の穴開け

- ・シェルフユニットの取付位置に穴を開けてください。



2 補強桿の取付け

- ・シェルフユニットの取付穴周辺を補強桿にて補強してください。補強桿は、野縁・野縁受け等に固定してください。



3 部品の準備

- ・シェルフユニットの取付工事には、以下の部品が必要です。
別途手配してください。

・吊りボルト	4 個	・ワッシャー	8 個
・六角ナット	8 個	・スプリングワッシャー	8 個

4 吊りボルトの取付け

- ・天井の取付穴に合わせて、吊りボルトを垂らしてください。(「吊りボルト取付位置」を参照)
吊りボルトは、M 8 ~ M 9 を使用してください。
製品重量は、25 kg です。
吊りボルトは耐荷重 200 kg / 本以上になるように取付けてください。



電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



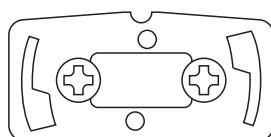
火災、感電の原因になることがあります。

5 電気工事

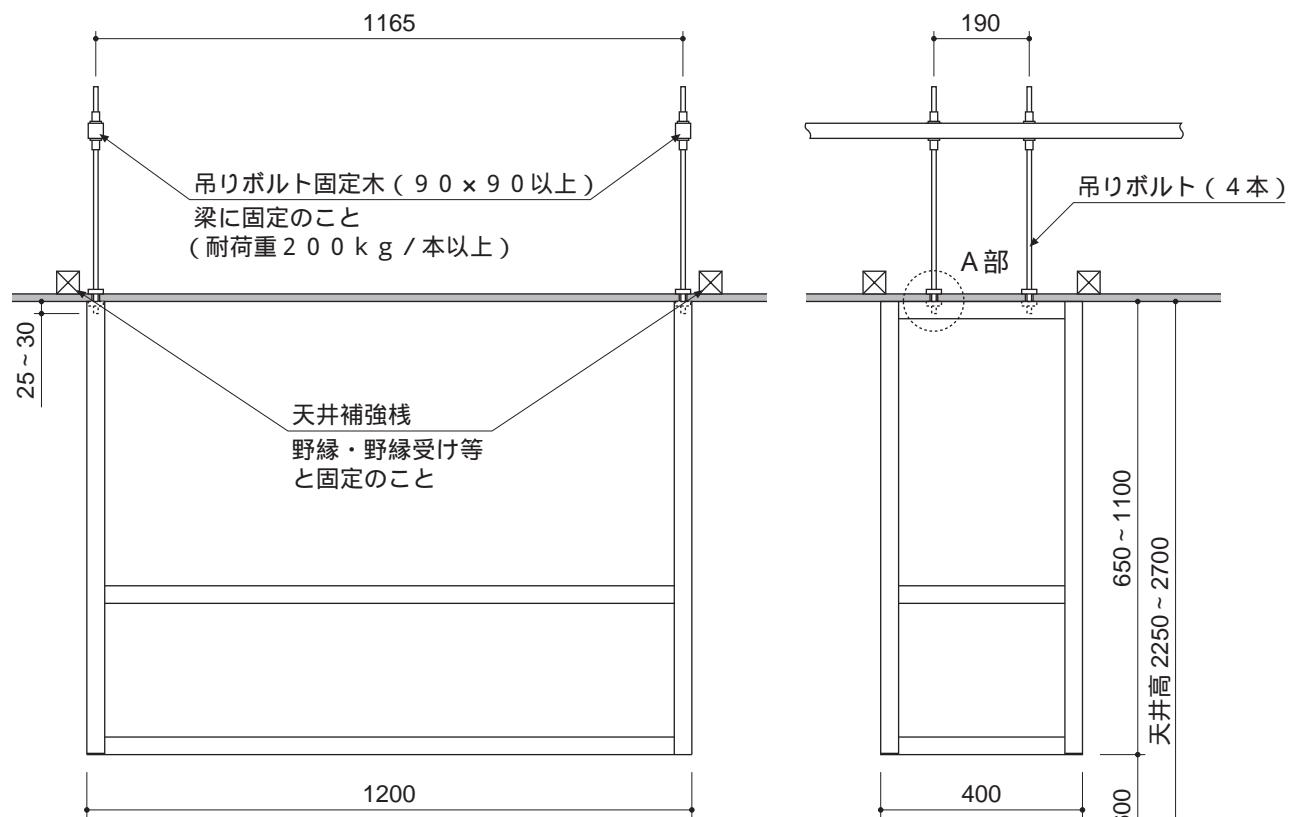
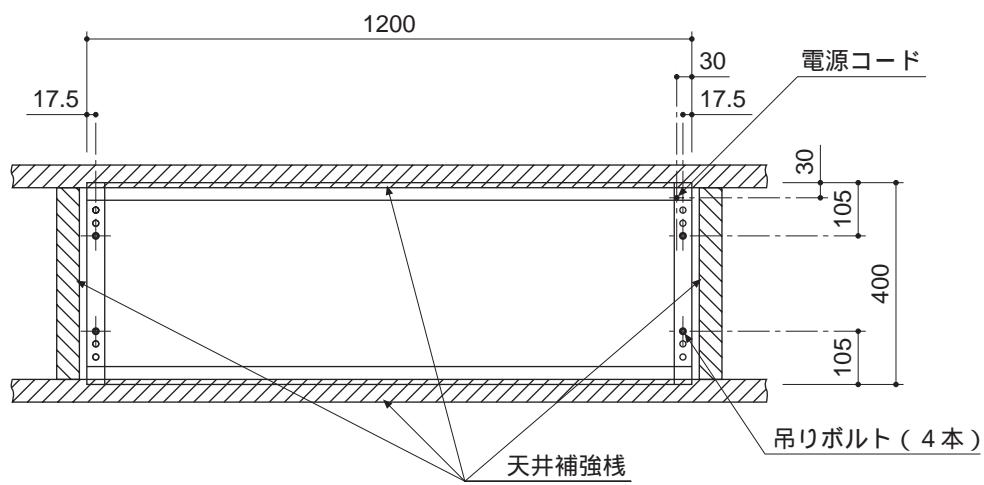
- ・専用コンセントを設置してください。

《推奨コンセント》 角型引掛シーリング(ボディ) WG1000W (同等品)

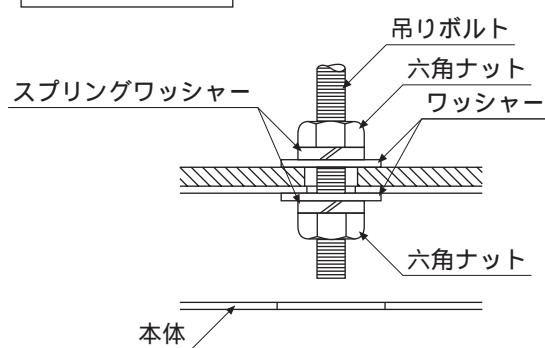
- ・電源電圧 : A C 1 0 0 V
- ・消費電力 : 4 0 W



吊りボルト取付位置

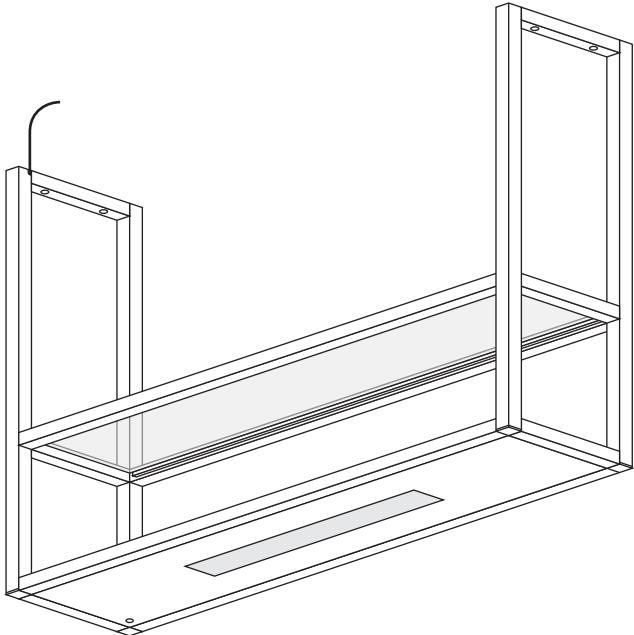
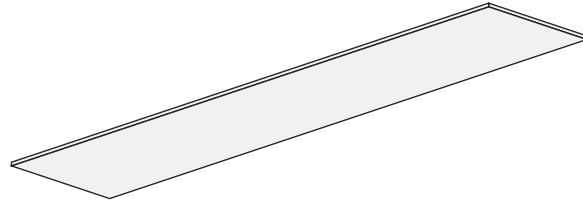
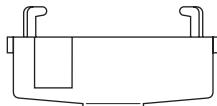


A部取付詳細図



同梱部品の確認

下記の部品が同梱されています。不足していないか確認してください。

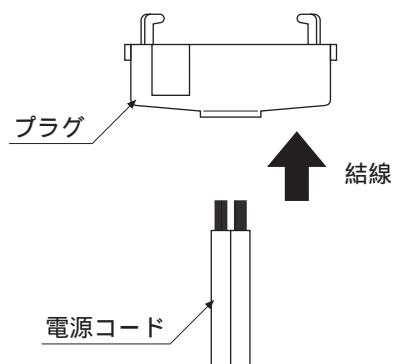
部品名	形 状	数量
シェルフユニット本体		1
ガラス棚板		1
穴隠しプレート		2
プラグ		1
取扱説明書・ 取付工事説明書		1

取付方法 1

1 プラグの取付け (図 1)

- ・シェルフユニット本体から出ている電源コードを必要な長さに切断します。
- ・電源コードの先端にプラグを取付けます。

図 1

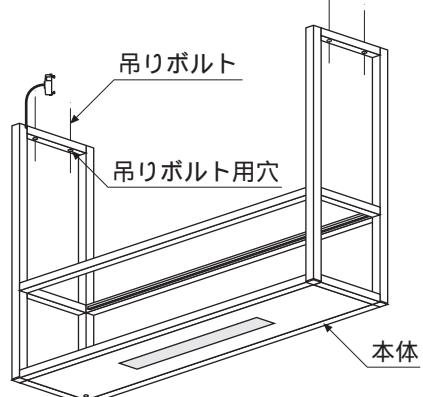


2 吊りボルトを通します (図 2)

- ・シェルフユニット本体の吊りボルト用穴に、天井より垂れている吊りボルトを通します。

シェルフユニット本体が落ちないように、下側から支える方法をとってください。

図 2

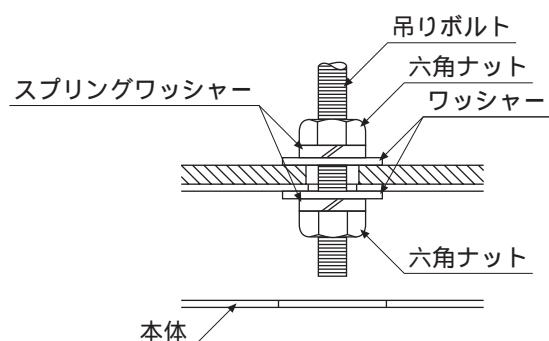


3 シェルフユニット本体の固定 (図 3)

- ・シェルフユニット本体を天井に押しつけ、吊りボルトにワッシャー、スプリングワッシャーを通し、六角ボルトを締め付け、固定します。

シェルフユニット本体を天井に押しつける時に、電源コードがつぶれて断線しないように注意してください。

図 3



4 穴隠しプレートの取付け (図 4)

- ・穴隠しプレートの片面に両面テープを貼ります。
- ・両面テープのハク離紙をめくり、シェルフユニット本体に貼り付けます。

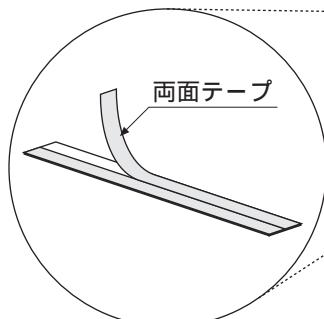
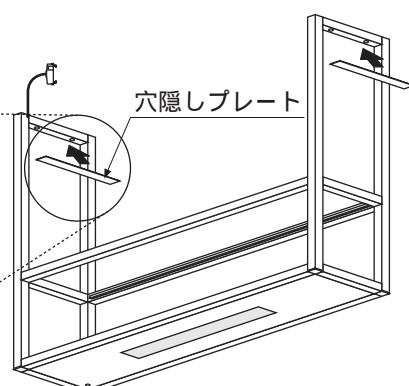


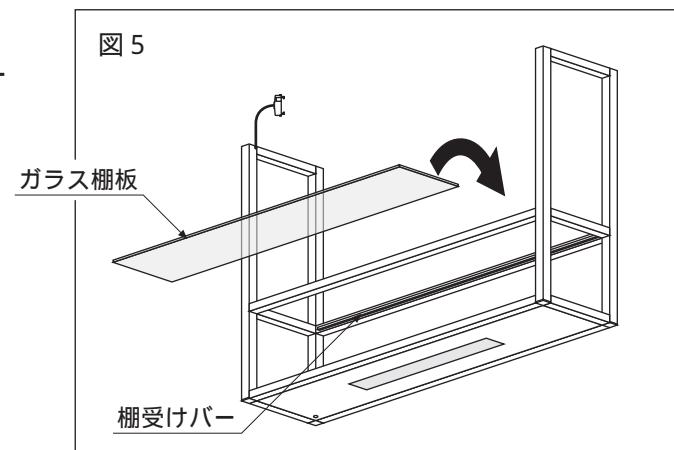
図 4



取付方法 2

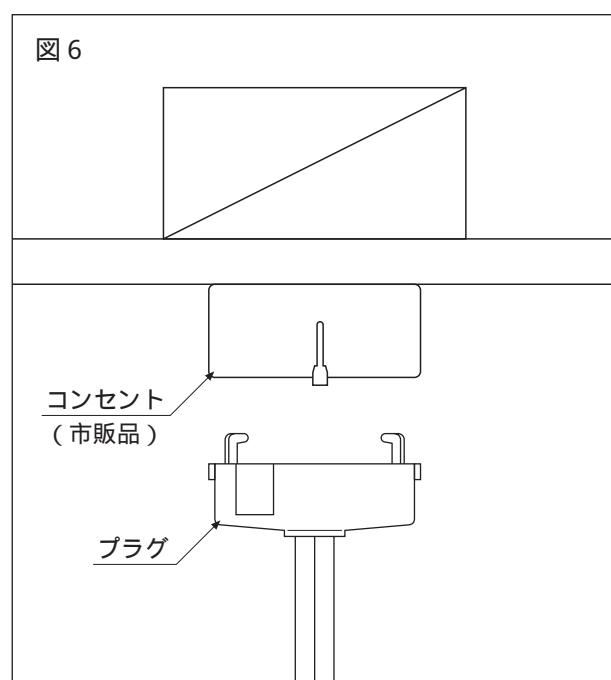
5 ガラス棚板の取付け (図 5)

- ガラス棚板をシェルフユニット本体の棚受けバーにのせます。

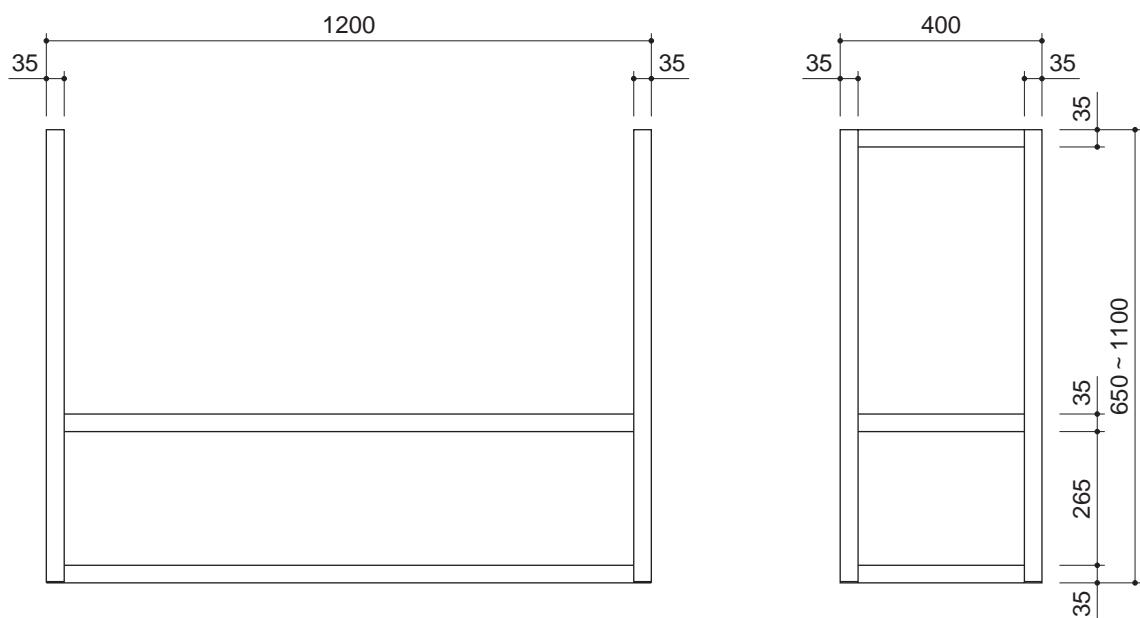
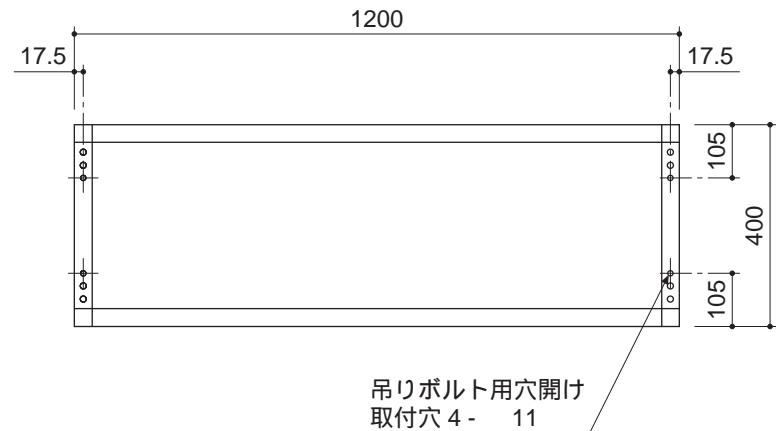


6 プラグの差し込み (図 6)

- プラグをコンセント (市販品) に差し込みます。



製品寸法図



取付寸法図

取付け後の点検・清掃

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付けられているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
- ・スイッチを入れて照明の確認をしてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。

MEMO

MEMO

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。

トヨーキッチン&リビング株式会社

〒501 3295 岐阜県関市下有知6315 1
電話 0575 (22) 1234 (代)



TOYO KITCHEN

トヨーキッチン&リビング株式会社

お客様相談室



0120-104078

〒107-0062 東京都港区南青山6-4-10

P9WP-TRS123

03.6